

| 教科 | 科目 | 単位数 | 学年 | 学科・選択等 |
|----|------|-----|----|-------------|
| 工業 | 課題研究 | 3 | 3 | 情報システム科・必履修 |

| | | | | |
|------------------|---|------------------------------|---------------------------------|---|
| 科目の概要 | 情報システム科で学んだ知識を活用し課題を設定し研究を行う。朝の学習を通じて、基礎学力の向上、進路学習も取り入れます。 | | | |
| 学習目標 | 工業に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術を習得する。さらに、研究の過程で問題解決能力や豊かな創造力を身につける。 | | | |
| 教科書 | | | | |
| 副教材等 | | | | |
| 評価の観点 | 関心・意欲・態度 | 思考・判断・表現 | 技能 | 知識・理解 |
| | 課題に対して積極的に調べ学習し、製作等にも協力し、自分の役割を認識し活動しているか。 | 課題に対して解決するため適切に判断し作業を進めているか。 | 課題に対して、今までの経験を活かし、創意工夫を凝らしているか。 | 課題解決までの過程や結果をまとめ報告書や発表会を通し、知識・理解度を確認する。 |
| 評価の方法 | 評価の観点で示した項目をもとに4観点で総合的に評価します。朝の学習において、使用教材に応じて行われた試験結果等も評価対象に含める。 | | | |
| 担当者より (注意事項等) | 工業高校で興味や関心を持った事柄について個人またはグループで課題を設定します。1年間かけて先生から支援をもらいつつ、個人やグループが主体となって作品の制作、研究をします。1月にはその研究の発表会があります。 | | | |

◎年間授業計画

※毎年4月にテーマを設定します。

| 班 | 学習内容 |
|-------|---------------------------------|
| 工作1 | 特許技術を研究し、応用方法を探究する。 |
| 工作2 | 機械工作について研究し、ロボットアーム等の製作に取り組む。 |
| 資格取得 | 情報通信資格取得に取り組み、将来の進路について考える。 |
| 情報の研究 | 情報について研究し、知識・理解を深める。 |
| アプリ開発 | アプリケーションソフトウェアの企画・開発を行う。 |
| 電子工作 | ラジオコントロールについて研究し、自作ラジコンカーを製作する。 |